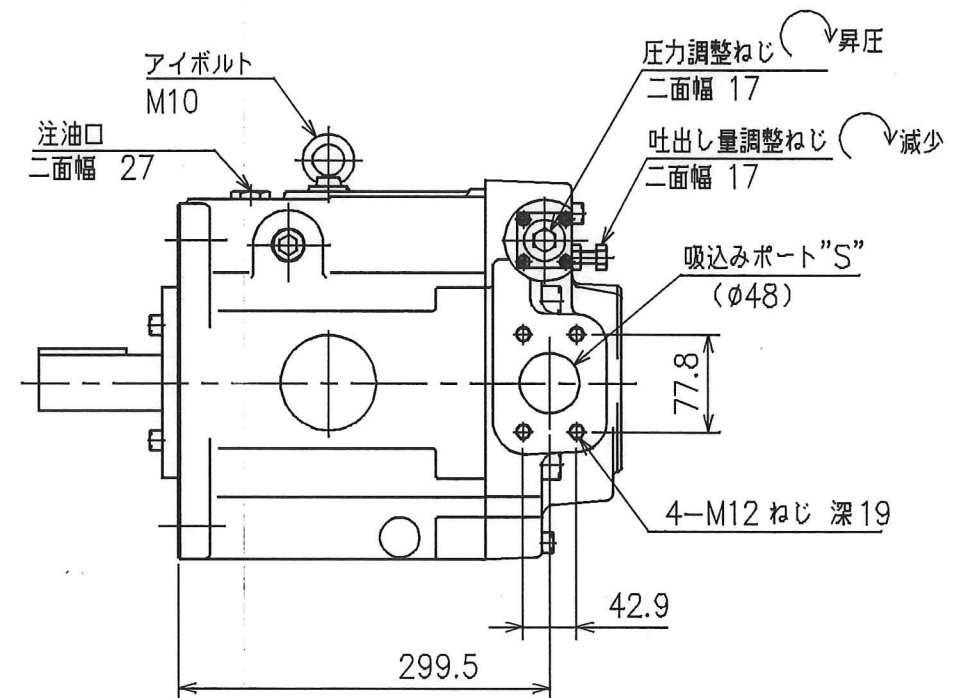
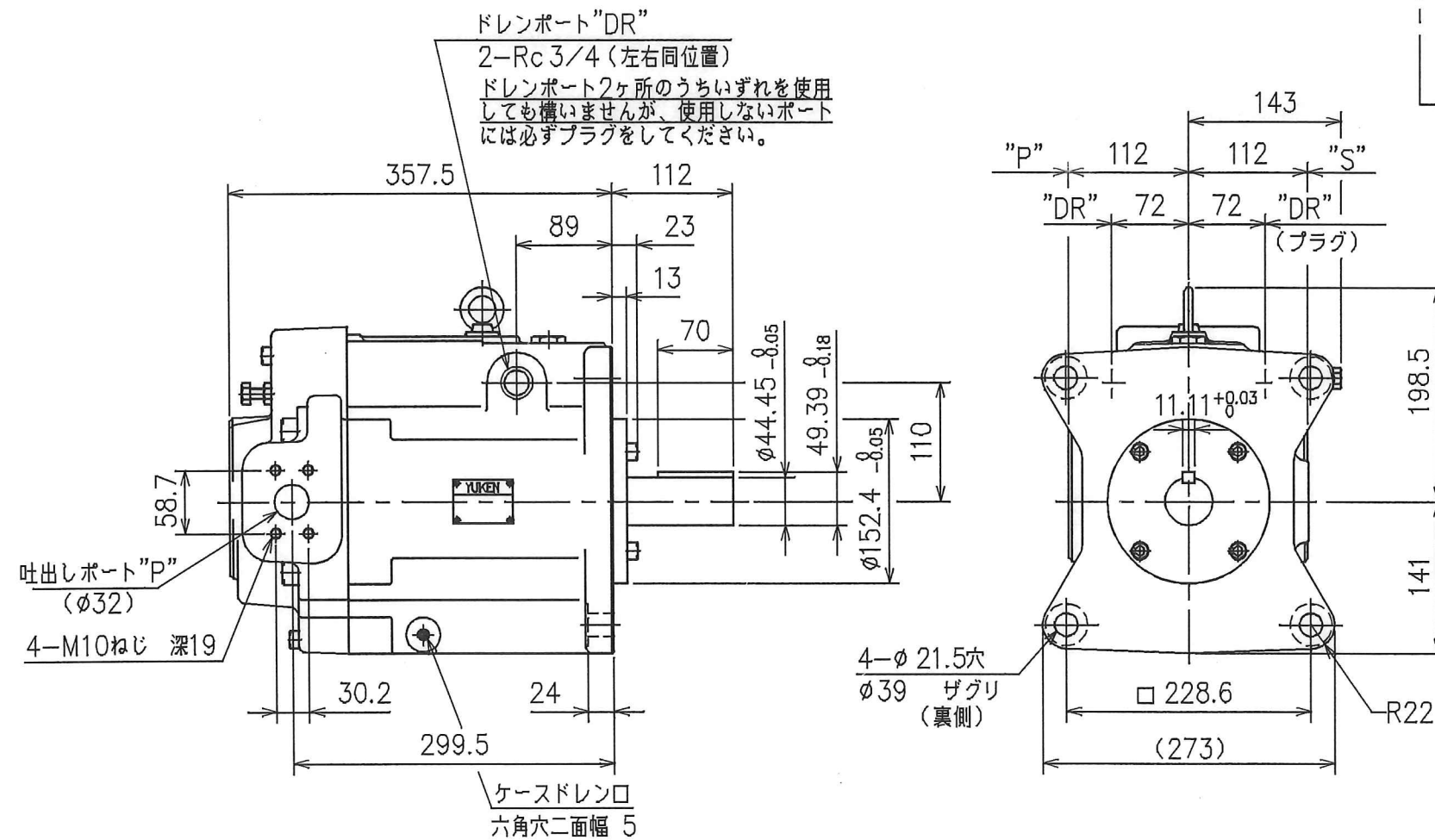
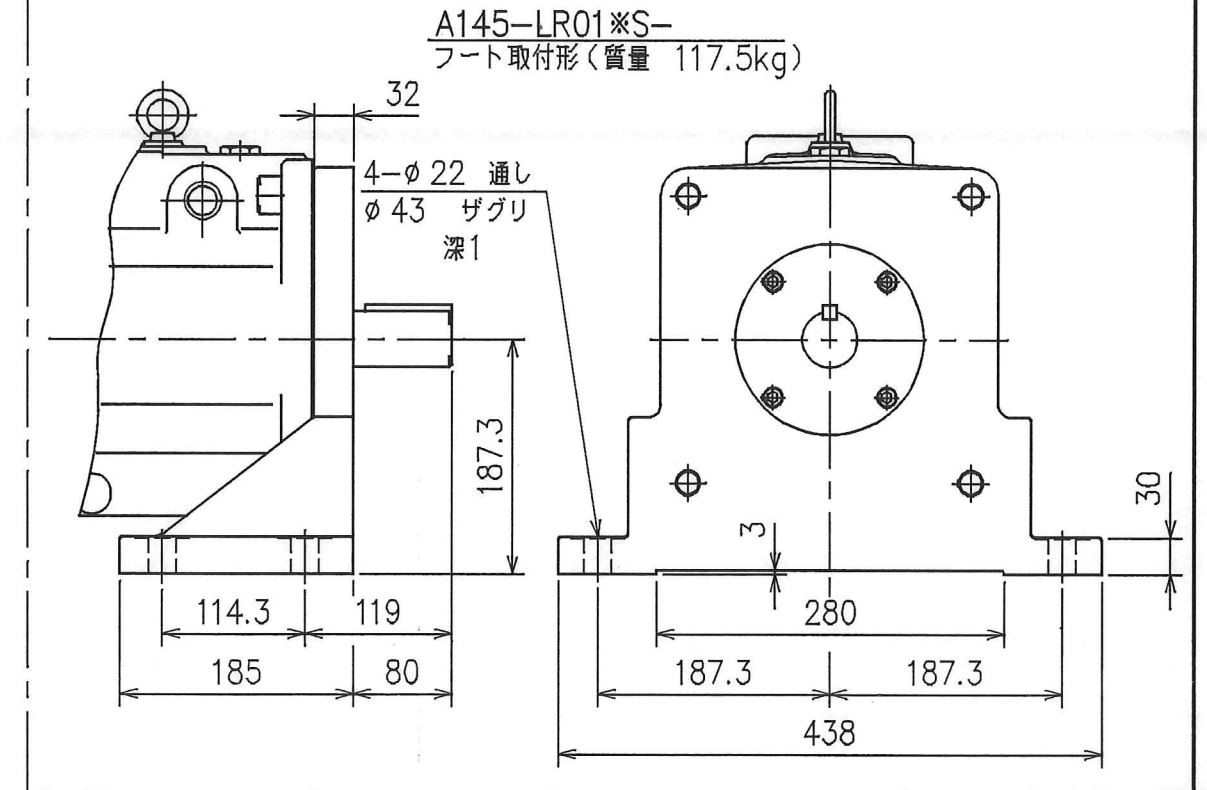


管フランジキット

1. 管フランジ取付け面は SAE J 518 4ボルト スプリットフランジに準拠します。
2. ポンプには管フランジキットが付属されておきませんので、ご使用の際には下記によりご注文ください。

対応するポート	呼び口径	ねじ込み形 管フランジ	溶接形 管フランジ
吸込みポート S	2	F5-16-A-10	F5-16-B-C-10
吐出しポート P	1 1/4	F5-10-A-10	F5-10-C-10



A145-FR01※S-
フランジ取付形 (質量 92.5kg)

CAD: 1312-1 60 D

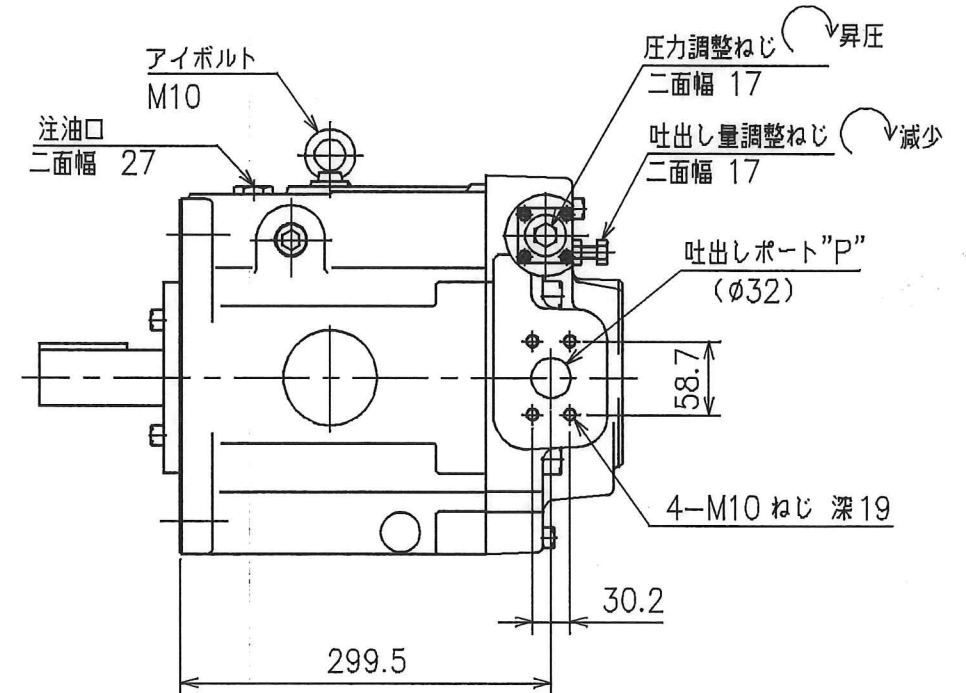
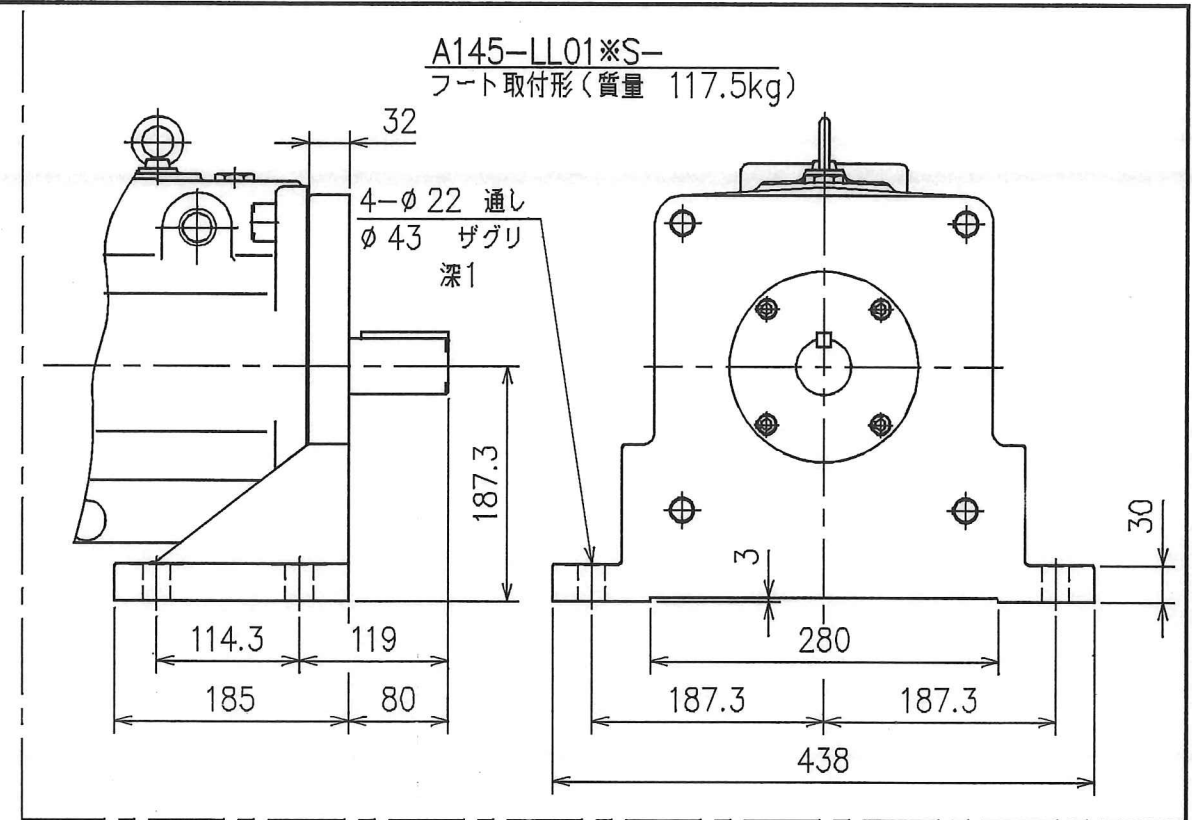
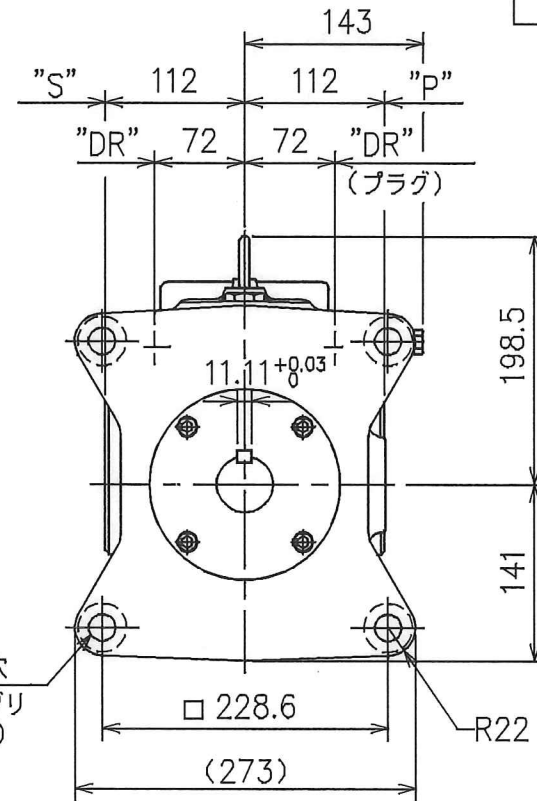
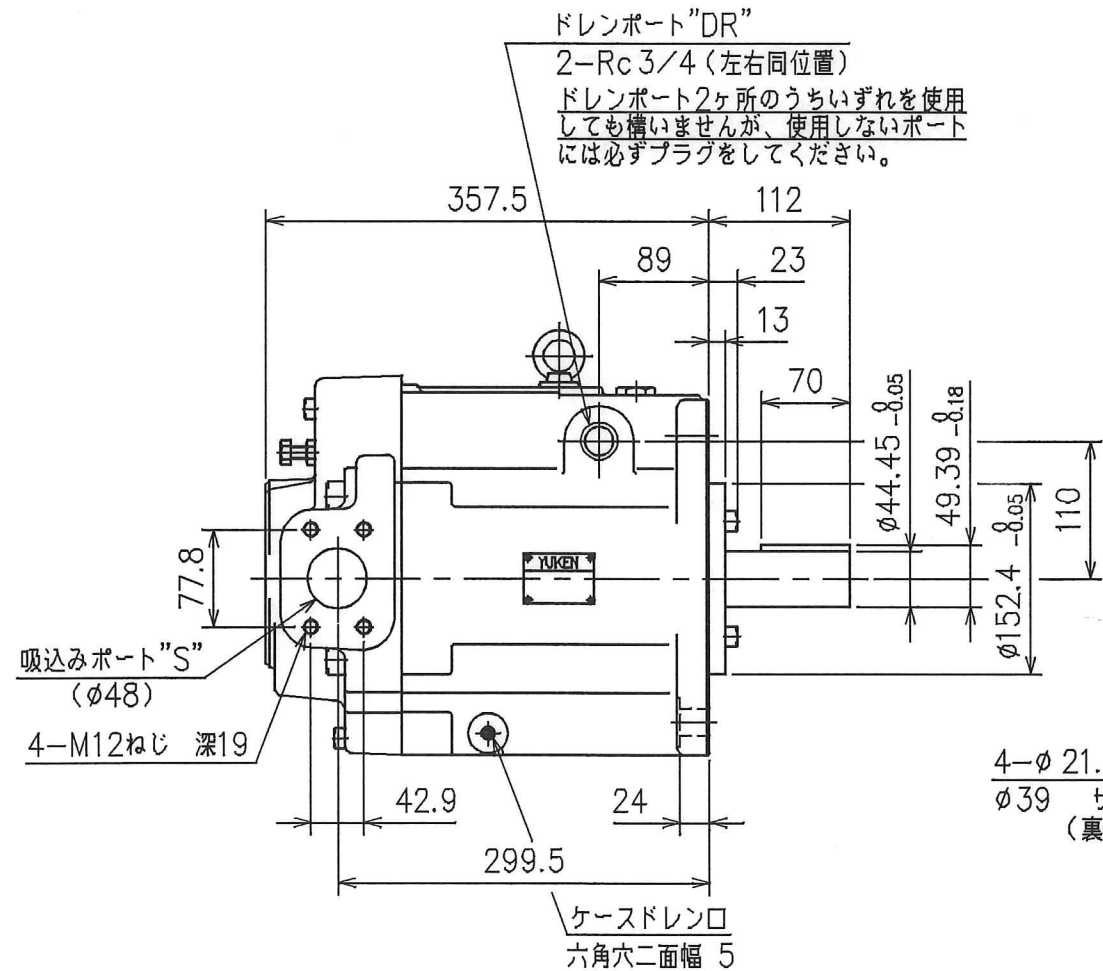
安田 17/0846/P96 X1	DATE	'94-2-3	DRAWN	大谷	YUKEN KOGYO CO., LTD.	
	APPROVED	橋本	CHECKED	T.H		MODEL NO.
	REVISIONS					A145-※R01※S-60
	SYMBOL	三角法	THIRD ANGLE	PROJECTION		NAME
	FILE NO.	1312				A145形 可変ピストンポンプ 圧力コンペンセータ制御
					DWG NO.	
					PA313309-7-1	

△(1/3)

管フランジキット

1. 管フランジ取付け面は SAE J 518 4ボルト スプリットフランジに準拠します。
2. ポンプには管フランジキットが付属されて ありませんので、ご使用の際には下記により ご注文ください。

対応するポート	呼び口径	ねじ込み形 管フランジ	溶接形 管フランジ
吸込みポート S	2	F5-16-A-10	F5-16-B-C-10
吐出しポート P	1 1/4	F5-10-A-10	F5-10-C-10



A145-FL01※S-
フランジ取付形 (質量 92.5kg)

CAD: 1312-3 60 D

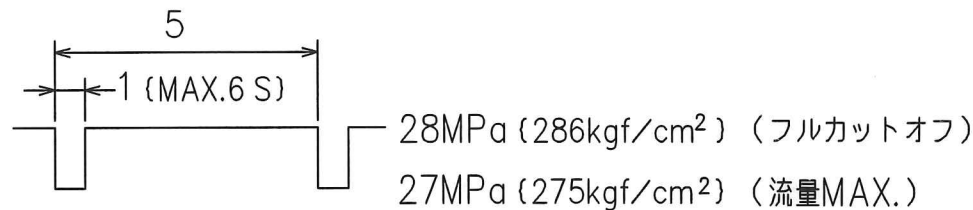
SYM	REVISIONS	DATE	SIGN	DRAWN	YUKEN KOGYO CO., LTD.	
					MODEL NO.	NAME
		96-6-21		安田	A145-※L01※S-60	A145形 可変ピストンポンプ
						圧力コンペンセータ制御
					FILE NO.	DWG NO.
					1312	PA313309-7-0 (2/3)

使用上の注意

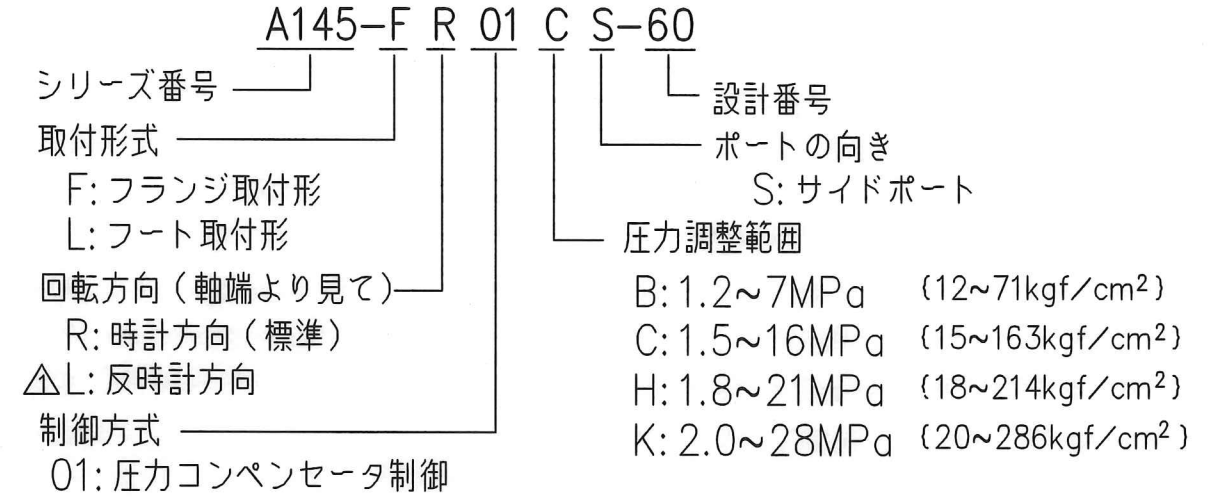
- △ 1, ポンプは注油口の位置が上になるように据付けてください。
軸接続の際はフレキシブルカップリングを使用し、軸には曲げ荷重およびスラスト荷重がかからないようにしてください。(直接歯車やベルトで駆動しないでください。) なお、駆動軸とのズレが TIR. 0.1mm, 角度誤差 0.2° を越えないようにしてください。
- 2, 吸込み圧力はポンプ入口にて-16.7kPa~50kPa (-125mmHg~+0.5kgf/cm²) にしてください。
- 3, 鋼管配管の場合、配管によりポンプに無理な力がかからないように注意してください
- 4, ドレン配管は下記を目安にして、他の戻りラインと合流せず単独で行ない、端末を必ず油中に入れてください。

配管継手サイズ	R 3/4 (内径16 以上)
配管内径	19 以上
配管長さ	1 m以下

上記条件を満足しない場合でもハウジング内圧力が定常状態圧力0.1MPa (1kgf/cm²) 以下、かつサージ圧力0.5MPa (5kgf/cm²) 以下になるようにしてください。
- △ 5, 作動油の汚染管理には十分注意を払い、汚染度は NAS 10級以内にしてください。
なお、吸込みラインには 100ミクロン (150 メッシュ) のフィルタを、吐出しラインまたは戻りラインには 10ミクロン以下のフィルタをご使用ください。
- 6, ポンプ初期運転前には必ず注油口から油圧油をハウジング内に充填してください。
なお、運転開始時には吐出しラインを無負荷にしてポンプを始動し、正常に油を吸込むことを確認してください。
始動時または長時間休止後に運転を行う場合に、吸込みにくいことがあります。この場合は吐出側にて空気抜きを行うか、または空気抜き弁 (モデル番号: ST1004-※-10) を設けてください。
- 7, ポンプ内部および管路内に空気が混入していると振動発生の原因になりますので、空気抜きは完全に行なってください。
- 8, ポンプを油面より上部に設置する場合は、吸込みラインの空気だまりを防止するため、吸込み配管およびサクションラインフィルタはポンプのポートより高くしないでください。
なお、吸込み側の配管は適合する管フランジの口径そのものを使用し、吸込みポートの高さは油面から1m以内にしてください。
- 9, 最高圧力はフルカットオフ圧力を示します。定格圧力を越えてご使用の場合は使用条件に制限があります。下図のような条件でご使用の際は最大吐出し運転時間が運転サイクルの 1/5 以内かつ6秒以内になるようにしてください。
なお、この条件は使用圧力・吐出し量 (斜板傾き角) 等により異なりますので詳しくは別途お問い合わせください。



モデル番号の構成



定格

理論押しおけ容積	145	cm ³ /rev
最高使用圧力	28MPa	(286kgf/cm ²)
定格圧力	25MPa	(255kgf/cm ²)
回転速度範囲	600~1800	r/min
最小調整流量	83	cm ³ /rev

使用油

ISO VG 32 または 46 相当の石油系作動油

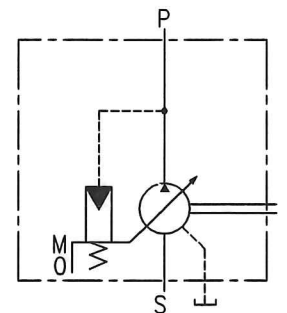
粘度範囲

20~400mm²/s (20~400cSt)

油温範囲

0~60℃
ただし、上記 粘度範囲にご注意ください。

油圧図記号



△ (注) {kgf/cm²} は参考値

60 D

P99-0648/11 P96-0846/17 P93-0648/11	片野	SIGN	DATE	DRAWN	YUKEN KOGYO CO., LTD.	
	安田	DATE	APPROVED	CHECKED		MODEL NO.
	SYM	REVISIONS	三角法 THIRD ANGLE PROJECTION			NAME
△x3	△x2	SYM	FILE NO.		DWG NO.	
			1312		PA313309-7-2 △ (3/3)	